

一太郎がOpenDocumentに対応

(2006/09/07 Thursday 10:15:29 JST) - - 最終更新日 (2006/09/07 Thursday 11:09:29 JST)

うれしいニュースです。ついに一太郎がOpenDocumentフォーマットに対応しました。OpenDocumentはOpenOffice.orgなどで採用されているISO / OASIS標準のOfficeファイル形式。僕は一太郎2006を持っていないのでこのアップデートはできませんが、このために2006にアップグレードしてもいいと思えるすばらしい新機能です。

世界中にたくさんのOfficeアプリケーションがありますが、言うまでもなくMicrosoft Office (WordやExcel) がもっとも使われています。これまでではどんなOfficeソフトでも読み書きできるのはテキスト形式やリッチテキスト形式、CSV形式などのシンプルなものに限られていました。Microsoft OfficeのWordやExcelのファイル読み書き機能もついていますが出来は決して良くありませんでした。一太郎やStarSuiteなどのOfficeアプリケーションでMicrosoft Officeのファイルがきれいに開けないのはMicrosoft OfficeのファイルフォーマットがMicrosoft独自のもので、オープンでないのが原因です。にもかかわらずWordやExcelのファイルをメールに添付して送る習慣を持っている人はかなりいます。相手がWordやExcelを持っていないことを考えていない、一企業に寄りかかった文化が育ってしまったのです。

OpenDocumentはこの問題を解決し、どのソフトでもきれいに開ける標準規格として作られました。OpenOffice.orgやStarSuiteなどではすでに採用されていますが、一太郎が対応したこと国内でのOpenDocument普及は加速するでしょう。Microsoft OfficeのOpenDocumentも次のバージョンでの対応が発表されています。これでソフト間の互換性問題は緩和されます。そこまでたどり着いて初めて、インターネットは便利なオフィスツールになるのではないのでしょうか。以下は現時点での主なOfficeアプリケーションとOpenDocumentへの対応状況です。

td			/td
td			/td
td			/td
td			/td
td			/td
td			/td

参考資料

Wikipedia - OpenDocument

ZD Net - ジャスト、一太郎2006用OpenDocument対応

モジュール・・・ Watchインプレス - ジャストシステム、一太郎2006用OpenDo・・・ ASCII124 - ジャストシステム、『一太郎2006 OpenDocument対応・・・ ITmedia - 一太郎2006、OpenDocumentへ対応